

「読み聞かせ&お話し会」

絵本で親子のふれ合いを

4月14日、子育て支援センターおひさまで、お話サークルきつねのボタン（半田季三子代表）による今年度1回目の読み聞かせ&お話し会が行われました。絵本には親と子が心を通わせ、絆を深める力があります。この日は手洗い歌の手遊びと絵本を読み聞かせ。子どもたちは絵本の内容と一緒に飛び跳ね、夢中になってお話を聞いていました。読み聞かせは月1回行っています。ぜひ遊びに来て下さい。



▲きつねのボタンさんの手洗いの歌と一緒に手をゴシゴシ

千川楽栄会

さわやかサロンでおどりのおもてなし

3月31日、千川楽栄会（碓屋栄美子代表）がさわやかサロンでおどりを披露しおもてなししました。この日は高校2年生から幼稚園年長の子どもたちが参加し、雨ふりお月さん、ズンドコ節、花は咲くなど計12曲を披露。鮮やかな衣装に身を包み、華麗に舞う踊り子の姿を見たさわやかサロンの参加者たちは「とても上手で可愛くて、子どもたちから元気をもらった」と嬉しそうに話してくれました。



▲時には曲を口ずさみ、合いの手を入れながら見入った

▼玄関先では到来を告げるフレーズが大きく唱えられた



伝統の「山の神勸進」

春一番に山の神をお迎え

4月2日、町に古くから伝わる「山の神勸進」が町内各地区で行われました。山崎地区では2歳から15歳までの男子12名が参加。ご神体を分担して運びながら約80軒を訪ね歩きました。最年長で大将の柳田隆之介くんは「大将は最初で最後。ご神体が思ったより重くて大変だった。来年から参加できなくなるのは寂しいが、伝統行事を続けていってほしい」と話し、後輩へエールを送っていました。

▼春の息吹を感じながらごみ拾いを行った



栄運輸と大商金山牧場の社員がごみ拾い ドライバーのマナーアップ願う

4月6日、栄運輸㈱と大商金山牧場の社員が下野明地区の県道沿い約2kmの区間で、ごみ拾いボランティアを行いました。15年前から雪どけ期に行っている活動。栄運輸㈱の阿部栄一代表取締役は「この時期はごみが多い。ドライバーのマナーが向上するとありがたい」と活動の成果を実感していました。この日は1時間かけて、軽トラックの荷台半分程のごみが収集されました。



金山中学校入学式

新入生36名が新たなスタート

4月7日、金山中学校の入学式が挙行され、新入生36名が新たなスタートを切りました。生徒会長の渡辺康太郎さん（七日町）が「マスクに隠れた顔が笑顔であるように一緒に学び楽しく過ごしましょう」と優しく激励。新入生代表の古澤璃胡さん（七日町）は「授業や部活の不安がありますが、それ以上にどんな毎日になるのだろうと期待で胸がいっぱいです」と抱負の言葉を述べました。



▲新入生を代表して、抱負を述べる古澤さん

まちなわ わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

元気いっぱい入園式

認定こども園に新たなお友達

4月6日、認定こども園めぐたまの入園式が行われました。新たに迎えたお友達は、乳児部（0～2歳児）17名、幼児部（年少から年長）12名の計29名。在園しているみんなも合わせて、今年は143名のお友達と元気いっぱい活動していきます！

1_親子そろってはいポーズ！ 2_ドキドキの入園式
3_年中のさくら組には12名が新しく仲間入り！

▼規律正しく辞令を受け取った新入団員



精鋭5名が入団

地域防災の要として期待大！

4月2日、町消防団の辞令交付式が執り行われ、柴田純一団長から5名の新入団員に辞令が交付されました。丹孝斗さん（荒屋）は、「命令を遵守し、良心に従って忠実に消防の職務を遂行することを誓います」と新入団員を代表して宣誓。それを受け鼓舞するように柴田団長が「消防団として安心・安全を守るために幹部の指導のもと、一人前の団員になってほしい」と激励の言葉を贈りました。